

LORO PIANA/BALLANTYNE

極上のカシミアがある愉悅

ニットのなかでもカシミアは、繊細なしなやかさと暖かさから、触れているだけで幸せな気持ちにさせてくれます。最高の品質と伝統を誇る、英国とイタリアから2つの名門ブランドならではの、大人のラグジュアリーなカシミアをお届けします。

撮影/ササキヨシヒロ(人物)、石井宏明(静物) スタイリスト/橋本早苗 ヘア・メイク/渡邊昭一(W) 取材・構成/柳武麻実

ロロ・ピアーナの贅沢さが大人の遊び心を刺激する



最上級の品質のベビーカシミアは、軽くてふんわりした着心地を実感する

生後3カ月から1年未満の仔山羊の、軽く柔らかなうぶ毛だけを使った希少価値の高いのがベビーカシミアです。自然の色の白に加え、パステルカラーも登場。(上から)ピンクのセーター¥139,650水色のセーター¥135,450編地変化が楽しめる白のセーター¥182,700(すべてロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン)



さざ波のように揺れる美しい光沢感と優美なドレープをエアリーに纏いたい

今季のストールは、ゴールドカブラチナのルーレックスで縁取られています。カシミアシルク織りで、肌触りが非常にソフト。(上から)大判のストール(90×120cm)¥108,150正方形(90cm)のストール¥36,750(ともにロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン)

旬な楽ししみもたっぷりです

中野香織

カシミア、と聞いて思い浮かぶクラシックなアイテムに、ツインセットがある。登場は意外に遅く、1930年代のこと。1960年代には、カシミアツインセットは上流階級の女性が色違いでもつ定番になった。

コンサバな定番。だからこそ、質が問題になる。たとえば「ロロ・ピアーナ」は、最高級のカシミア原毛を確保すべく、北京とウランバートルに拠点を置く現地会社を置き、中国政府関連機関と直接の交渉が可能な関係を結ぶ。

一方「バラントイン」は、スコットランドのレイセン川近くで生産される、5等級あるカシミア原毛のうち、特級のホワイトカシミアのみを使用する。最初、固く感じられる製品の表面は、着るうちにカシミアの糸が徐々に開いて柔らかくなり、その後、素肌になじむ究極の着心地を与えてくれる。「バラのつばみ」にたとえられるゆえん。

極上品とはいえ、定番まわりばかりでは「ファッショ」の軌道から外れるおそれもある。モードな話題をふりまくべ

く、「ロロ・ピアーナ」は、「こんなところ」にカシミア?」な製品で現代の消費者にため息をつかせる。ヨットレースなど貴族的なスポーツを支援することで名高いブランドではあるが、プライベートジェットやヨット用の、ブランケットやクッション、ガウンを注文に応じて作るのだ。「海でも空でも、ロロ・ピアーナ」の贅沢。

また、「バラントイン」は、2002年にデザイン部門をミラノに移し、2004年から「チャーム・インベストメント」に出資元を変え、「スコットランドの伝統技術+イタリアのセンス」で挑むファッショブランドとして生まれ変わった。結果、「こんなところにカシミア?」と驚く製品も発表。10センチヒールの靴もその一つである。冬でも素足ではけるよう、ライニングにカシミアがはられているのだ!

山羊さんの剛毛の下に隠れる、柔らかい産毛がカシミアになる。原毛からしてもつ「こんなところにカシミア?」な性質、現代の新・贅沢製品のなかにも生きているようです。

中野香織
コラムニスト、服飾史家。
最新作『着るものがいい!』も好評。詳しくは337ページのBOOK2を。



(上)職人たちと珍しい原毛ロットなど。19世紀末ごろの自社工場での写真。(下)カシミア山羊は、モンゴルなど寒暖の差が激しい高山地に棲むので、毛足の長いのが特徴です。

カシミア、ウール、ビキューナの高級服地ブランドとして名高いロロ・ピアーナは約200年の伝統を誇ります。約20年前から、メンズ、レディス、キッズ、ホームファッションなどのコレクションを手がけています。その歴史を遡ると、19世紀初めには毛織物商。中ころには製造業に移行。1924年にピエトロ・ロロ・ピアーナが現在の社を設立。北イタリアのクアローナで事業を開始。41年に甥のフランコが引き継ぎ、戦後のファッション産業成長期に、紳士と婦人服地の製造で成功を収めました。70年以降は、息子のセルジオとピエールイジが共に共同最高経営責任者として、3年ごとに会長職を交代で務め、上質カシミアやウールの製造を世界最大規模へと拡大。たとえばペルー政府と信頼関係を築き、ビキューナ絶滅を救うための契約を交わし、貴重な原毛を世界市場に供給できる権利を取得。重要な原毛生産市場に直接赴き、努力を重ねる。こうして「妥協なきクオリティ」を提供し続けることができるわけです。



進化するブランドSTORY